

# 学習だより (第5号)

令和4年12月22日

24日△から冬季休業になります。長期休みは、規則正しい生活と計画的な学習に励むことが大切です。特に3年生は中学校生活もあとわずかです。毎日を大切に過ごしていますか。年が明けるとすぐに、受験が始まります。最後の確認など学習に取り組むことと、体調を整えて臨むことが大切です。

以下に3年生の入試直前の学習について記載しました。自分に合う、自分の目標に向けた取組に期待しています。



## 【3年生へのアドバイス】

入試当日や入試直前の過ごし方については学年や進路からも助言が出ていると思います。入試当日は、自信をもって、落ち着いて、ベストコンディションで臨むことが大切です。そして、1教科1教科で一喜一憂せず、1日を通して全力を尽くしてきましょう。

(昨年度の5号でも同様の内容をさらに詳しく記載してあります。)

『 <u>高校受験直前</u> におすすめの勉強法』は <ul style="list-style-type: none"><li>・基礎問題を確実に身につける</li><li>・国語・数学・英語は毎日</li><li>・暗記科目はやればやるほど伸びる</li><li>・時間配分のシミュレーションをする</li><li>・ケアレスミスは減らす努力をする</li></ul>	『 <u>高校受験直前</u> にやってはいけない勉強法』は <ul style="list-style-type: none"><li>・新しい問題集を買う</li><li>・インプット（暗記）の勉強<u>だけ</u>をする</li><li>・まとめノートを（<u>丁寧すぎるほどに</u>）つくる</li></ul>
---	--

✓解けない問題に時間を使うより、得点に必要な解ける問題を確実にとることが大切です。

✓問題文を読みながら重要な部分に線をひいたり、時間配分を考え、できる問題を焦らずに解いていたりするなど、具体的な対策をしましょう。

直前には、暗記だけでなく、確認することを大切にしましょう。暗記をしたつもりの問題を、実際にテストや問題集で解けるかを確認しましたか？過去問などで実際に知識が身についているか、活用できるかを確認しましょう。

## 『規則正しい生活を送る』

受験前だからといって、遅くまで頑張ってしまう人がいますが、睡眠時間を削ると勉強の能率が上がりません。さらに、疲れが取れないと体力が落ちて体調も崩しやすくなり、病気にもかかりやすくなります。食生活も同様です。今までの頑張りを無駄にしないためにも、規則正しい生活を心がけましょう。無理はし過ぎず、しかし、最後まで全力で！！



## 例えば『国語の問題に作文が含まれる場合には』

主な採点ポイントは次の通りです。

- |              |             |                |
|--------------|-------------|----------------|
| ・用紙の使い方が正しいか | ・誤字・脱字がないか  | ・出題者の指示に従っているか |
| ・文ルールを守れているか | ・文のつながりが自然か |                |

※自分では判断が難しいので、国語の先生や担任の先生などに添削してもらうのもおすすめです。

## 【冬休みを迎える1、2年生へ】

学習面でも学年のまとめに向け、冬休みも計画的に学習に励みましょう。得意なことを伸ばしたり、苦手なことを克服したりと、よいスタートを切れるようにしましょう。4号では学習習慣について、お知らせしました。様々な考え方がありますが、今号では具体的な例をいくつかあげますので、参考にしてみてください。

成績を向上させるために大切なことは、

- ・問題や知識の本質を捉える
  - ・反復練習をして身につける
  - ・できないものを見つけ、できるようにする
- の3点です。

そのためには、家庭学習の習慣を身につけることが必要です。また、身につけていない場合には、焦らずに学習時間は少しずつ伸ばすことを意識してみてください。学習時間が増えた場合には、休憩も大切です。50分勉強したら、10分は休むようにすると良いでしょう。

テスト前には予定表を作っていますが、予定表はあまり理想的すぎない方がよいと思います。心理的に少し手を抜いても大丈夫となつては意味がありません。これが最低限やることで、絶対にやらなければいけないと考えた方が手を抜きにくいと思います。(性格なども踏まえて作成すると良いでしょう)

家庭学習においては、予習より復習を大切にしてみましょう。予習は無理のない範囲で行いましょう。しかし復習は絶対です。知識を定着させるためには、①その日のうち②1週間後③3～4週間後などが良いと言われています。

そのときに、付箋を活用して振り返ったり、自主学习ノートの未来の部分に問題を出しておいたり、×、××、◎、○、△などを使いわけたりすることで、確認をしやすい取組にしていきましょう。

○理解できなかった、わからなかった問題をできるようにする。

問題集は2回目(できなかった問題を中心)からが大切。しかし、できなかった問題の、用語や考え方、解き方を身につけてから2回目につなげる意味では1回目の取組もしっかりと生かしていきましょう。

○ノートの取り方

目的はきれいなノートを作ることでしょうか。復習で役立つことが大切。見返しやすいことなどを意識しながら、時間も大切にしましょう。

○できない問題に時間をかけすぎない

特に数学や理科では、答えを確認し、解き方を理解することも必要です。

※教科ごとの学習方法は『**家庭学習の手引き**』を各学年のClassroomに再掲示してありますので、参考にしてみてください。

## 【授業参観】

土曜授業の1時間目に1年生の授業参観を実施しました。担任の授業の参観で久しぶりの授業参観ということで、生徒たちも嬉しそうに課題に取り組んでいました。生徒と保護者が協力してタブレットで鑑賞をしています。



## 【陽南SDGs】

以前、お知らせしたように2年生は、「自分たちにもできる身近なSDGs」ということで、子ども食堂との取組などを行いました。現在は1年生が「SDGsを知ろう」という観点から、各自で調べ、発表会を行いました。

